

第38回研修会ご案内

人生 100 年という時代となりつつあります。長生きできる代償として、私たちは心臓、腎臓などの臓器の経年劣化と付き合っていくなくてはなりません。

CKD（慢性腎臓病）は今や成人の5人に一人がかかる国民病であり、高齢者になるほどCKDは多くなります。更にCKDは心筋梗塞や脳梗塞の重大な危険因子となっています。つまり腎臓を守ることは心臓や脳を守ることにつながるのです。

今回、腎臓の正常な働きや腎不全の症状等を学び、透析や腎移植等の腎代替療法についてお伝えします。その上で、普段の患者との関わりの中で、CKDを悪化させない、透析にならないために多職種連携で何ができるか、皆さんと考えていきたいと思います。

1. 日時： 令和7年 10月2日（木）午後7時～午後8時30分
2. 会場： ひだか病院 診療管理棟 3F 講堂 or ZOOM ミーティング
3. 演題： 「高齢者のCKD（慢性腎臓病）、透析について」
～腎不全を多職種連携で回避するために～
4. 講師： 日高川町国民健康保険 寒川診療所

院 長 新谷 茂樹 先生

※ 準備の都合上、別紙参加者名簿を令和7年9月25日までに事務局あて FAX 等にて提出をお願いします。

今回も前回に引き続き多くの方にご参加いただけるよう ZOOM を活用し、会場とオンラインのハイブリッド形式で実施します。

会場参加が難しい方は、当日までに ZOOM のミーティング ID を Fax 等にてお知らせしますので、申込書に貴事業所の FAX 番号をご記入ください。



フレンズつながり事務局

日高在宅医療サポートセンター

TEL 52-5255 Fax 52-5256

Eメール hidaka.s.center@sage.ocn.ne.jp